連合県北地域協議会ニュース

NO₃

連合岩手 2017春季生活闘争 「なんでも労働相談ダイヤル」街頭キャンペーン

「底上げ底支え」「格差是正」で

クラシノソコアゲを実現しよう! 長時間労働撲滅でハッピーライフの実現を!

2017年2月6日に久慈市・二戸市・一戸町の3ヵ所で「なんでも労働相談ダイヤル」キャンペーンを実施しました。街頭演説は民進党岩手県第2区総支部長の畑 浩治氏に依頼し、大雨の久慈市と吹雪の中の二戸市・一戸町で行いました。

政府における財政について問題提起したのちに、学費や奨学金問題に対する改善提案、 女性活躍と自宅介護の矛盾点、正規と非正規雇用での格差問題についてお話をいただき、 休日の有効性やオフタイムに仕事を持ちこまないという海外の状況に例えながら、長時間 労働撲滅に対し力強い演説を行っていただきました。





2016年12月度の有効求人倍率は全国平均1.43ですが岩手県平均は1.33でした。この県北地域では二戸地区1.13・久慈地区1.09であり県内ワースト1位と2位でした。正社員求人比率も全国平均0.99に対し、岩手県平均は0.81と、低い状況にあります。また、実労働時間の把握が出来ていない職場や人材不足で仕事量が増えてしまい長時間労働に繋がってしまう職場もあります。中小企業労働者や非正規労働者が多い県北地域においても、雇用形態にかかわらない均等待遇の実現のために「働くことを軸とする安心社会」に向けて取り組みます。

「突然、次の契約は更新しないと言われた・・・」「労働契約の内容と実際の労働条件がちがう・・・」等、雇用不安を感じたり、賃金・労働時間・休暇などの労働条件がおかしいと思ったときにはひとりで悩まずに連合にご相談ください。

連合なんでも相談ダイヤル フリーダイヤル 0120-154-052

秘密厳守・相談無料。 携帯電話・スマート フォンからでもOKで

2017春季生活關争。地域討論集会

2月15日(水)にワークイン二戸を会場とし、11組織40名の参加で連合岩手県北地域協議会の2017春季生活闘争・地域討論集会を開催しました。連合岩手からは原 利光副事務局長より状況報告と連合岩手としての春季生活闘争方針についての報告を受けました。

その後、県北地域協議会の構成組織より要求方針と職場や業種による問題点・課題等の状況報告を行いました。



春季生活闘争に向けて高田議長の挨拶



原副事務局長から闘争方針の説明



県職労二戸支部の中村委員長から賃金・手当、人員不足、労働組合の組織率向上について



二戸市職労の田口委員長から人 事評価制度、人員不足、労働運 動の次世代育成について



岩教組県北支部の須藤副支部 長から長時間労働、休日の部活 動への対応策等について



岩教組県北支部の遠藤書記長から肉体的・精神的負担に対する取り組みについて



高教組二戸支部の川村文明さん から通勤時間と長時間労働との 重複した問題について



東京銀座ファッションユニオンの 角田委員長から定年後の再雇 用者の処遇改善について

人員不足での仕事量増加による負担が大きい状況下で、日常業務と労働組合活動の両立が困難になってきている。その結果が組織率の低下に繋がっている原因の一つでもある。この状況だからこそ労働組合の重要性を説き、次世代の育成に力を入れ、仲間を増やし一体感を強化し、成果に結び付けていく。(複数の労働組合より)



JP労組県北支部の柴田書記長から非正規社員の労働条件・労働環境の改善について



十文字チキンカンパニー労組の 岸井書記長から賃金体系と65 歳以上の契約更新等について



東北電労二戸支部の泉山委員 長から正規・非正規の賃上げ要 求内容他について



東北労金二戸分会の西村分会 長から契約社員の労働条件の 向上とジョブリターンについて



林野労組久慈支署分会の阿部 書記長から人員不足と労働災 害への管理体制について



内田幹事(JP労組)より闘争開始 宣言(案)を提案し、満場一致で 承認されました



業種に関係なく長時間労働が県北地域においても発生している。教職員では休日も十分に消化出来ない方もあり、肉体的・精神的な負担に対する取り組みについて報告がありました。

非正規社員への賃金を含む労働条件向上へ取り組んでいる組合も多く、人員不足の中で定年退職後の再 雇用者の同一労働・同一賃金へも取り組んでいます。

人員不足で欠員管理職の仕事を、業務指示により若い社員が責任の高い仕事を手当なしで行っている実情の説明がありました。

闘争開始宣言後に村田副議長の閉会の挨拶を受け、 最後に高田議長の団結ガンバローで統一闘争へ向け て全力を尽くすことを誓い合いました。

